

「安全で 使いやすく 親しみのある」 みなとづくり

田子の浦港だより

2012.11

10月29日、田子の浦港底質(ダイオキシン類)浄化対策検討委員会が開催され、沼川沿いにある水面貯木場を埋め立てる計画が審議されました。セメント混合により貯木場内の底質土砂を適正に処理できることが確認されました。港内の早期浄化を目指し、平成25年度に着工する予定です。



審議の様子



埋立予定の水面貯木場

◆事業紹介:「港口部維持浚渫」

田子の浦港海岸は漂砂海岸であるため、1年を通じて港口部の水深維持浚渫を行っています。特に、近年は台風等による異常埋没が多発しており、船舶の航行安全のために細心の注意を払っています。浚渫した土砂は、侵食傾向にある吉原海岸の養浜材に利用しています。



グラブ船による浚渫



吉原海岸への養浜

富国有利の理想郷 - しずおか



ふじのくに
Shizuoka Prefecture

New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

静岡県田子の浦港管理事務所

総務課 0545-33-0495

管理課 0545-33-0496

整備課 0545-33-0498

FAX 0545-33-1009